



▶「広報ひこね」は大豆油インキを包み込んだ植物油インキを使用しています。
▶廃棄する場合には古紙回収に出してください。

▶この「広報ひこね」は52,600部作成し、1部当たりの単価は13円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

令和2年 彦根市消防出初式

消防だより

1月11日(土) 10:30 ~ 12:00
彦根城大手前保存用地 (金亀町)



消防出初式は、消防にかかわる人たちの、年頭にあたっての決意表明の催しです。彦根市消防職・団員総勢 500 人と、はしご車、救助工作車など消防車両 35 台、消防団バイク隊のバイク 16 台が出場しますので、ぜひ、ご見学ください。

内容 分列行進、車両行進、幼年消防クラブ員演技披露、彦根鷹保存会はしご乗り演技、一斉放水など

問い合わせ先 消防本部警防課
☎ 22-0337、FAX22-9427

備えていますか？住宅用火災警報器

住宅用火災警報器は、全ての住宅に、設置が義務付けられています。まだ設置していない住宅は設置しましょう。

古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。**10年を目安に本体ごと取り替えましょう。**

「住宅用火災警報器取付け等支援制度」

消防本部では、住宅用火災警報器を設置・交換したいが、天井などに取り付けることが困難な高齢者や障害者のいる世帯に対して、消防職員が直接ご自宅へ訪問し、取り付けや取り替えのお手伝いをしています。希望する人はお問い合わせください。



わたしたちが
お手伝いします！

問い合わせ先 消防予防課 ☎ 22-0332、FAX22-9427

みんなで守ろう文化財

1月26日は「文化財防火デー」

昨年は、4月にフランスのノートルダム大聖堂で、10月には沖縄県那覇市の首里城跡復元施設で火災が発生し、貴重な文化遺産が相次いで失われました。

消防本部と消防団では、1月26日(日)に彦根城で火災防御訓練を行います。また、彦根城をはじめとする文化財施設に立入検査を実施し、文化財の防火に関する意識の高揚を図ります。

市内各地には、彦根城をはじめ、多くの文化財が残されています。長い歴史の中で先人たちが守ってきた貴重な文化財を火災などから守り、将来に継承するためにも、次の事項を守りましょう。

- ▶喫煙マナーを守り、文化財の近くでたき火などの火災の原因となることはやめましょう。
- ▶文化財の周りに、燃えやすい物を放置しないようにしましょう。

【表紙の写真】「彦根にこんな人がいたんだ！」の発見の場

昨年8月に開催したプレゼンイベント「TalkYourWill in HIKONE」の登壇者と参加者の集合写真です。この取り組みは、「市民一人ひとりのまちに対する想いや挑戦が表現され、その「熱」が共感を生み広がっていくことで、市全体の活力と魅力が向上すること」を目的に、市民と市職員などで構成する実行委員会が企画しました。今後も市では、市民の「熱」を伝えるシティプロモーションを進めていきます。



人口と世帯数

令和元年12月1日現在

人口	112,997人 (-30)
男	56,202人 (-35)
女	56,795人 (+5)
世帯数	48,335世帯 (+35)

()内は前月との比較